

鴻巣市議会 会派 自民党


このす自民ニュース

発行日：令和3年7月5日 14号

**明日の鴻巣に責任を果たすために
自民党議員団の力強いチームワークで臨む！**

6月議会報告 一般会計補正予算(3号~5号)

補正金額合計約3億円、一般会計予算総額は約400億5千万円。主な内容は新型コロナウイルス対策関連です。

- ・ワクチン接種事業は合計で約1億590万円
 - ・キャッシュレス消費型活性化事業約7,100万円  PayPay
- 第2弾となるキャッシュレス決済は、地元経済の活性化につながりキャッシュレス利用者へは30%還元という大変お得なものです。その他、災害時に避難所となる総合体育館にエアコン設置のための準備の予算や教育や福祉の多岐にわたり補正予算が組まれており、すべての補正予算は可決されました。

ギガスクールの今

1月からパイロット校として小・中学校4校の全生徒にノートパソコンが先行貸与され、試行的に使用してきましたが、4月から市内全小・中学校児童生徒に貸与され、ギガスクールの本格運用が始まりました。

6月議会にて文教福祉常任委員会の議案審査終了後、鴻巣中央小を訪問し、パソコンの使用状況視察をしました。導入して約2か月というタイミングですが、驚くほど自然体で使いこなしている様子で、教師もパソコンのメリットを生かした授業を工夫しており、個々の学力の向上に役立つと感じました。

今後は、教師ごとのスキルの格差をなくす課題もありますが、教師も児童生徒も慣れるためにお互い使い方を学び、教え合いながらパソコン授業を楽しんでいるように感じました。



鴻巣駅西口にて議会報告活動このす自民ニュース・新型コロナウイルスの最新情報を配布

芝寄和好・中根代議士・中屋敷県議・野本恵司・坂本國広・頼所澄江

こども庁の設置等を国に求める！

地方行政の現場では、子供や子育て世代が抱える様々な課題に早急に対応しなければならないが、関係省庁がバラバラに動き、迅速かつ適切な対応ができないケースもあります。こども政策の充実を図るため、①一元的に所管する「こども庁」を設置すること ②国・県・市の連携体制を構築すること ③自治体への財政支援を強化することを要望する「子どもと家庭を総合的に支える体制を求める意見書」を「このす自民」が提案し、他会派の賛同をいただき賛成多数で可決されました。

ワクチン接種情報

是非、身近な方を守るため、接種にご協力ください！！

- 65歳以上の方** 接種券 予約はがき 発送済み
引き続き予約を受付けており、接種可能です。
- 64歳以下の方** 6月末までに接種券を発送しました。
基礎疾患を有する方は、予約はがきは7月下旬以降発送します。他の64歳以下の方には、その後、順次発送を予定しています。はがき到着後予約をお願い致します。早く接種を希望の場合、埼玉県・国の接種センターで予約可能です。

接種状況	65歳以上高齢者予約率	78.6%
1回目接種者数	17,319人	接種率 46.7%
2回目接種者数	4,246人	接種率 11.4%

1日1,000人程度、接種しており、6月25日現在の参考値です。



ヤングケアラー支援！

ヤングケアラーをご存じでしょうか？大人が担うような家事、病気や障害がある家族の介護や兄弟姉妹の世話を日常的に行っている18歳未満の子供を言います。家事やケアに時間を費やし、学業や進路に影響を及ぼすだけでなく、健全な育児や人間関係の構築を阻むこととなります。

ヤングケアラーの支援に向けて、実態調査、関係する様々な機関が、その概念、発見のための着眼点や配慮する事項等を理解するために研修の実施。社会的認知度を上げることや子供たち自身がヤングケアラーであることを認識できるような取組。子ども家庭総合支援拠点「このす」の相談窓口を明確にすることなどを市に求めました。多くの機関が連携して、子供の権利が守られるよう包括的な支援体制の整備を進めていくことが重要と考えます。



代表 頼所 澄江



令和3年度より所属が変更となり政策総務常任委員会となり副委員長を、一部組合では彩北広域清掃組合(行田市小針焼却場)副議長を仰せつかることとなり、また会派「このす自民」では副代表の立場となりました。

今期の市議会議員の任期は残り2年となりますが、これらの重責を全うすることはもちろん、これまで以上に市民の視点に立った活動をしていかなければと大変、身の引き締まる思いです。

6月議会の一般質問にて鴻巣市の**小中学校の特別支援学級の現状と今後の取組**等を質問いたしました。全国的に子供の数が減少する中でも特別支援学級の利用者は毎年増加しており、それは鴻巣市も例外ではなく利用者や保護者にとって大変デリケートな問題ながらも、それぞれのニーズに応じた細かな支援を引き続き行う、という答弁でありました。SDGsの「だれ一人取り残さない社会」の実現も今後の議員活動の大きな柱として活動して参ります。



副代表 芝寄 和好

副議長に就任しました！

5月臨時議会におきまして、議員皆様のご推挙により、副議長を拝命いたしました。誠に光栄であると共に、その責務の重大さを感じ身の引きしめる思いです。議員の皆様方のお力添えをいただきながら、議長を補佐し、全身全霊を傾けて鴻巣市発展のために働いてまいります。

議会の果たす役割は行政から提出される予算および議案に対して正しく可否を判断し、監視機能を発揮することが最も大切な使命であります。

新型コロナウイルス対応、小中学校の適正規模適正配置による学校の通学区の見直しや統廃合、ごみ処理場建設等、重要課題が山積しております。議会は、住民の代表機関として、活発に議論し、住民の皆様には納得いただけるよう説明責任を果たし、安心して住みよい街づくりを進めてまいります。



坂本 國広



コロナ禍での経済対策！

コロナ禍中の事業経営者の状況は、コロナ対策の一環である3年間無利子の制度融資により、業績不振による倒産は回避したものの、その借入れが債務超過を引き起こしていると言われております。

コロナ禍により、これまでの生活様式が一変して、今後はおそらく、新しい生活様式が主流となると見られます。事業の中には継続できないものも出てくると思われ、業種転換や廃業を真剣に考えなければならぬ岐路を迎えつつあります。

一般質問では、これまでのコロナ対応の経済対策を高く評価しつつ、これからの事業経営の方針などを見直し、正しい判断を行けるよう、専門家などによる指導が必要と考え、市の独自調査や商工会・金融機関に対するヒアリングにより実態を把握し、市内事業者のサポートを行う必要性を質問しました。

市の答弁では、事業者が将来に向けた意識改革や事業展開を検討し、自力での回復力を高めるために、国・県が行うよろず相談や支援事業の活用が重要である。それらを活用し、業種転換や経営革新計画に取り組む事業者の後押しとなるような支援事業の必要性を感じているとのことです。



野本 恵司

元外務副大臣・元内閣府副大臣 自由民主党 衆議院議員 2021年7月号

中根かずゆき News

実現する力



皆様、こんにちは。地元の衆議院議員の中根かずゆきです。梅雨時となりました。じめじめした鬱陶しさもありますが、先日、雨の中をご挨拶回りした際、ある有権者の方から教えてもらったアメリカ人コラムニストのフランク・A・クラークという人物の格言をご紹介します。

一雨のように、人への批判はその人の根を壊さず成長の助けになるよう優しくあるべき。…民主主義とは、政治とはかくあるべきだなぁ、と心にしみわたる格言でした。コロナ禍ですさまじい昨今、とかく分断や誤解を生んでしまうことが多いのですが、こんな時だからこそ、お互いを思いやり、支えあい、助け合うやさしさをもって政治を進めていきたいと、あらためて感じ入りました。

さて、沖縄県を除く9都道府県の緊急事態宣言は6月21日午前0時に解除され、まん延防止等重点措置に移行しました。私たちの埼玉県に発出されている、まん延防止等重点措置は7月11日まで延長になりました。この間、ワクチンの接種は菅総理の強いリーダーシップのもとで迅速に行われ、この1週間で合計730万回、1日平均100万回を超えるペースで増加しています。累計の接種回数は2,700万回を超え、1度でも接種した人の数は2,000万人を超えました。自治体そして医療関係者の皆様、そしてこれまで自粛にご協力いただきました市民の皆様に、心から感謝申し上げます。

ワクチン接種は6月末には4,000万回を超える見込みであり、全ての市町村で7月末には希望する高齢者への2回の接種が完了する見込みとの報告を受けております。これにより、高齢者を中心とした重症者の発生が大幅に減り、医療への負荷も大きく軽減されることが期待されます。

多くのご批判も頂いたワクチン接種ですが、新型コロナウイルス感染症対策の要であり、まさに「命綱」であると思っています。一刻も早くワクチン接種を進め、一日も早いコロナ禍の終息を期し、コロナ前には当たり前のようにそこにあった「日常」を取り戻すため、引き続き精進致しますので、皆様のご指導と叱咤激励をこれからも私、中根かずゆきに賜りますようお願い申し上げます。

お困りのことがありましたら、当事務所にぜひご連絡ください。私にできることは何でもやらせて頂きます。

衆議院議員 中根 一幸

YouTube

毎週金曜日に動画をアップ
自己紹介から対談まで
いいね&チャンネル登録お願いします!

Youtube 中根かずゆき

Twitter

毎日タイムリーな情報を更新
フォロー&いいねをお願いします!

twitter Nakane_Kazuyuki

Facebook

日々気になったニュースや
テーマについて考察
フォロー&いいねをお願いします!

Facebook 自由民主党 中根一幸

皆様にお届けすべき情報を随時発信してまいります!!

チャレンジ通信



埼玉県議会自由民主党議員団 政務調査会長



なかやしき慎一

文月に思う

皆様、続くコロナ禍の中お変わりありませんでしょうか? 県議会では今年度に入り、コロナ対策の補正予算審議の臨時議会が5回そして、6月定例会でも補正予算が追加提案されました。しっかりと対応して行く為に不可欠な補正予算とは言え、コロナ対策を見込んだ埼玉県政過去最大の令和3年度当初予算 2兆1,198億円に既に+1,900億円になろうとしています。これらの予算が「無駄」の無い執行をされるよう、県議会ですっかりチェックして参ります。

県議会6月定例会報告

新型コロナウイルス感染拡大による事業者支援

一般会計補正予算

【第6号】 約121億498万円

【第7号】 約488億8112万円

県議会6月定例会は6月14日から7月2日にかけて開催し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける事業者への支援などを盛り込んだ一般会計補正予算 『【第6号】121億498万6千円及び【第7号】488億8,112万1千円』の計上等を議決しました。

補正予算では、まん延防止等重点措置等により経営に影響を受けている県内事業者を支援するとともに、感染拡大防止対策の実施に要する経費を中心に編成されており、外出自粛による影響を受ける事業者への支援で52億2,717万円、酒類の提供自粛等による影響を受ける酒類販売事業者への支援で6億6,459万円が計上されています。

コロナ対策、皆様の「理解」と「協働」により成し遂げましょう!

埼玉県感染防止対策協力金(第12期『6/21~7/11』・まん延防止等重点措置区域外)について

◆重要なお知らせ

- 第12期については、休業している場合を除き、彩の国「新しい生活様式」安心宣言飲食店+(プラス)による認証を受けることが新たな要件となります。なお、認証は7月11日(日)までに受けていただく必要があります。(※認証検査のご予約は希望日の3日前までです。)
- 第12期については、認証を受けていること(又は認証の申請をすること)が酒類提供緩和(措置区域外は4人以下、又は同居家族(介助者を含む。)のグループには、午前11時から午後8時までの間に限り提供可。)の条件となります。要請期間中に、認証を受けた場合、認証前に行ったセルフチェックシートの提出が協力金の申請の際に必要なとなります。
- 第12期については、長時間(90分超)の会食を避け、4人以下又は同居家族(介助者を含む。)のみのグループに限るよう要請することが新たな要件となります。



【認証ステッカーイメージ】

鴻巣市の飲食店の方は、7月4日(日)が現地確認最終日の予定ですので、7月1日(木)までのご予約が必要です!

この認証に関するお問い合わせは、下記の窓口にご相談ください。

「埼玉県中小企業等支援相談窓口」
電話番号:0570-000-678(ナビダイヤル)

【セルフチェックシートイメージ】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3つの「密」**「密閉」「密集」「密接」**を避けましょう!